

だいじょうぶ
つながる
こそだて

だっこ通信

第51号 2024. 10月発行



育つ力



子どもは「育てられる」だけの存在ではなく、「自ら育つ力」をもっています。今はできなくても、すぐに上達はしなくても、ちょっとずつ伸びているんです。目には見えないゆっくりとしたスピードでちょっとずつ……。ずうっと変化がないように見えても、ある時ピュッと伸びて、「あれ？成長してる？」って気付くことがあります。思わず感動しちゃいますよね。一人ひとり伸び方も咲かせる花も違うけど、自ら育つ力はパワフル！「だいじょうぶ、ちゃんと成長しているよ」って言われている気がします。

だから目の前の成果や成長にとらわれず、子どもの育つ力を信じてみてはどうでしょうか。



オンフーのつぶやき



ついつい早く早くって言ってしまう。
何でできないの？って思ってしまう。

親はこんなに頑張っているのに、忙しくて仕方ないのに……。思うようにならない我が子を見るとイラっとしたり、落ち込んだりしちゃうことってあるよね。「このままでいいの？」って不安になるかもしれないけれど、子ども自らも育つ力をもっていると思えば、何だか心強く感じるなあ。



親には子どもを育てる責任がある。当たり前のように言われるけれど、育てるって本当に大変なこと。だから、親だけで頑張るのではなく、周りの人にも協力してもらおうといいよね。さまざまな人が子育てに関わることは、子どもにとってもプラスになると思うんだ。

発行者：さくら市生涯学習課（担当 鈴木）